

水害について、市町村が出す避難情報と

国や都道府県が出す防災気象情報が**5段階**に整理されました。

これを受けて、大阪市では、今後次のとおり避難情報を発令します。

警戒レベル	避難行動等	〈防災気象情報〉
警戒レベル 5	緊急安全確保 既に災害が発生している又は、切迫している状況。命の危険があるため、 直ちに身の安全を確保 する。	【警戒レベル相当情報(例)】 国土交通省、気象庁、都道府県が発表 警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
警戒レベル 4	危険な場所から全員避難!! 速やかに避難※する。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、 近くの安全な場所 や 自宅内のより安全な場所 に避難する。	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 等
警戒レベル 3	危険な場所から高齢者等避難! 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は 避難 する。その他の人も必要に応じ、危険を感じたら自主的に避難する。	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 大雨・洪水警報 等
警戒レベル 2	避難行動の確認 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの 避難行動を確認 する。	これらの情報は、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。 ※ただし、「 警戒レベル相当情報 」が発表されたとしても必ずしも同じタイミングで市町村が ら同じレベルの避難情報が発令 されるとは限りません。 避難行動をとる際は、市町村からの避難情報にご注意ください。
警戒レベル 1	心構えを高める 災害への心構えを高める。	

大阪市が発令
〔おおさかし(が)はつれい〕

気象庁が発表
〔(きし)やう(が)はつれい(ち)やう〕

※ 避難先は、公的な避難場所に限りません。近くの家族や親戚、知人宅への避難についても日頃から相談しておいてください。

大阪市からは、次のような内容で、避難行動を呼びかけます／

4

警戒レベル

伝達
ぶんれい
文例

- ◆ 「緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、全員避難。」 × 2回
- ◆ こちらは大阪市です。
- ◆ ○○川が氾濫するおそれのある水位に到達しました。
- ◆ 速やかに全員避難してください。
- ◆ 指定された避難場所への避難が危険な場合は、近くの安全な場所や、屋内の高いところに避難してください。
- ◆ 詳しくは、NHKデータ放送やおおさか防災ネットなどをご確認ください。